

電力切替ご検討の企業様各位

**ENECHANGE**  
CHANGING ENERGY FOR A BETTER WORLD

**【説明資料（2021年11月度）】**  
**電力発電・調達コスト上昇に伴う**  
**電力会社（小売事業者）の状況について**

**CONFIDENTIAL**

## 【電力会社（小売事業者）の状況概要について】

現在、電力における発電コスト・調達コストの急騰に伴い、**新規の切替募集の停止**や、既存のお客様に対する**値上げの通知**を行う電力会社（小売事業者）が例年にない数で増えております。

当社からお見積りをご提示させて頂いたお客様におかれましても、見積期限内であっても**新規募集停止もしくは切替予定日の調整**（22年3月以降）とする必要がある案件が、増えてくることが予想されます。

現在、電力切替をご検討中のお客様におかれましても、早めのご検討もしくは、ご検討状況を当社の担当者にご連絡頂きながら、密な情報共有をさせて頂きたければと存じます。

ご理解の程、何卒宜しくお願い致します。

# 【電力における発電コスト・調達コストの急騰の背景】

## ① 2021年1月の電力卸市場の価格高騰の影響

2020年12月よりコロナの影響などによりLNGガスの輸送遅延が発生、国内におけるLNGガス等の燃料在庫不足に陥り発電所の出力が大幅に低下、更に寒波によるエネルギー需要が増したことにより、需要と供給のバランスが崩れ2020年12月下旬～2021年1月に渡り電力卸市場の価格が一時平年の20倍程度にまで高騰しました。

これにより各電力会社が電力の供給力の確保を先回りして行う様になり2021年の電力における取引価格は例年と比べて高い単価で推移しております。

## ② 燃料（LNGガス・原油・石炭）価格高騰による影響

世界的な燃料価格の高騰により、日本国内における発電方法の77%以上を占める火力発電の発電価格が大幅に高騰しております。

一部の国では火力の発電量が燃料不足により低下することで電力需給がひっ迫し、一部地域で計画停電が行われているほどとなっております。

※その他、様々な要因が考えられますが主だった要因で記載させて頂いております。

## 【お客様からご相談頂く内容例（2021年11月）】

①地域の大手電力会社と長期割引契約を締結していたが、10月中旬に11月からの値上げを急遽通知される。割引額は多少残ったが年間換算数千万円の値上げとなった。1年契約だが特例として契約期間内でも違約金等がかからないとのことで、値上げ後より安い電力会社を探してほしいと当社にご相談を頂きました。

②某電力会社より10月中に11月末以降の値上げを提示される。値上げ後の単価は地域大手電力会社の定価に相当。お見積もり提示直後にお申込みを頂きましたがシステム上最短での切替は21年1月の検針日の為、1ヶ月間（21年12月分）だけは違約金なしで既契約を延長し、切替手続き待ちとなっております。

③某電力会社と相場と比較してかなり安い単価で契約をしていたが、次回の更新をもって値上げの提示を受ける。値上げ後の単価は地域大手電力会社の定価と比べても割高となる大幅な値上げとなっていた為、当社にお問合わせ頂き、お見積書の手配中です。

以上の様に例年には無い（かなり強引な）値上げの通知が大手や新電力に関わらず、行われ始めております。

## エネチェンジBizについて

エネチェンジBizは  
ENECHANGE株式会  
社が運営する電力最適化  
サービスです。



- ✓ 2020年12月に東証マザーズへ上場
- ✓ 切替実績は5年間で全国で約4万件
- ✓ 厳選した30社の電力会社と提携
- ✓ 経験豊富なコンサルタントが  
ご不明点の解消からお申込手続の完了まで  
責任をもってサポート



お電話でのお問い合わせ先  
(月曜～金曜 9:30～18:00)  
03-6774-6607



メールでのお問い合わせ先  
biz-partner@enechange.co.jp